

新会長就任のお知らせと 平成 27 年度活動実績 ～平成 28 年度 第 5 期スタート～

長期使用住宅部材標準化推進協議会(略称:長住協<CJK>)は平田俊次会長の任期満了に伴い、平成 28 年 5 月 26 日より伊久哲夫(いく てつお)新会長を迎え、新たな方針のもと、2 年後の平成 30 年 3 月末日までに CJK 部材の標準化を 70 品目、会員企業数 100 社を目指し、これまでの部材・部品の選定・標準化と普及推進から『普及拡大』へ向け、活動領域を広げていきます。

【新会長挨拶】

当協議会は、経済産業省の研究会提言を基に住宅部材・部品の標準化推進団体として平成 20 年 7 月に発足しました。設立から 8 年を経過して、住宅産業を取り巻く環境も変化し、「ストックビジネス」への転換が図られています。

当協議会の活動は住宅のメンテナンスを容易にするために互換性を持たせた部材・部品の標準化・共通化を目的としており、住宅メーカー、設備・建材メーカーの先駆的参画企業 75 社の精力的な取り組みにより、これまでに 57 品目の長期使用対応部材(CJK 部材)が標準化されました。国の指針でもある安全で質の高い住宅ストック形成の為にメンテナンスが不可欠であり、交換部品の標準化、長期確保が必要であります。今後の住宅産業において当協議活動の意義は益々大きくなると思います。

第 5 期を迎えた今期は会員企業内での採用率向上と住宅関連業界団体及び DIY 業界等との連携を更に強化して今後の流通に向けた CJK 部材の普及拡大に取り組みます。

当協議会の活動が、住まい手のご満足と会員各社のストックビジネスの拡大に寄与し、持続的な発展に役立てるよう活動推進して参りますので経済産業省、関係各位におかれましては、引き続き当協議会への更なるご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



長期使用住宅部材標準化推進協議会

第 5 期会長 伊久 哲夫

積水ハウス株式会社 取締役副社長執行役員 技術 管掌

【第5期 活動方針】

1. 長期使用対応部材の標準化 70 品目、会員企業 100 社に増やす。(平成 30 年 3 月末日まで)
2. CjK マーク表示を促進し、会員企業の採用率を増やし CjK 部材を普及拡大する。
3. 住宅関連業界団体並びに DIY 業界との連携強化による流通基盤づくり。

平成 27 年度実績

1. 平成 27 年度は、審査・承認・登録の上、CjK 部材として 10 品目を標準化し、57 品目となりました。
会員企業数は、会員企業各社の告知活動や団体に向けた当協議会活動説明、CjK 基準書作成協力を依頼することによって入会企業が増え、新規会員企業数が 15 社となり、総会員企業数は 73 社となりました。
2. 住宅関連業界団体との連携、DIY ショーへの出展といった DIY 業界との連携を開始し、CjK 部材の普及推進に取り組みました。

平成 27 年度 審査・承認・登録した CjK 部材 10 品目 (総数 57 品目)

太陽光発電架台用PV支持材(スレート)	浴室引戸用戸車(下框用)
玄関収納用樹脂製棚	アルミ勝手ロドア用本締錠
収納扉用取手(ハンドル)	アルミ勝手ロドア用レバーハンドル錠
内部引き戸用吊金具(ソフトクローズ)	アルミ勝手ロドア用レバーハンドル空錠
外部物干し金物(外壁付けタイプ)	アルミ・樹脂複合 FIX 窓用ビード

会員企業数(平成 28 年 3 月末日現在 総会員企業数 73 社)

<新規会員>

正会員 2 社増

(株)エクセルシャノン/ニチハ(株)

賛助会員 13 社増

(株)ミズタニ/リョービ(株)/中西産業(株)/トーソー(株)/東プレ(株)/ナカ工業(株)
セイキ販売(株)/デニカ(株)/大征工業(株)/オイレスECO(株)/(株)タカギ
富士スレート(株)/(株)三栄水栓製作所

住宅関連業界団体と DIY 業界との連携

(1) CjK 基準書作成、当協議会事業告知で連携

<住宅関連業界団体>

(一社)日本サッシ協会/ドアクローザ工業会/日本エクステリア工業会/日本ロック工業会
(一社)日本バルブ工業会/キッチン・バス工業会/(一社)日本電機工業会
(一社)日本ガス石油機器工業会/日本窯業外装材協会/(一社)太陽光発電協会
全国陶器瓦工業組合連合会/(一社)日本ドウ・イット・ユアセルフ協会
(一社)日本レストルーム工業会/住宅産業協議会 等

(2)「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2015」に住宅産業協議会と共同出展

長住協の活動を紹介するとともに、CjK マークの普及推進を行いました。

(開催日:平成 27 年 8 月 27 日~29 日)

ご参考：長期使用住宅部材標準化推進協議会について

当協議会は、経済産業省の研究会の提言に基づき住宅部品・部材の標準（共通）化の推進団体として設立され、大手住宅メーカー・建材メーカー・住宅設備機器メーカーが一堂に会し、住宅を長く住み継ぐ為に不可欠なメンテナンスを容易にする為、住宅部材の標準（共通）化を推進する事を目的として活動しております。

[本件に関するお問い合わせ先]

長期使用住宅部材標準化推進協議会 事務局 積水ハウス(株)津下 清志 つげ
03-5575-1611 cjk@chojukyo.jp
定休日：土・日・祝 受付時間：10時～17時